

基本情報

需要家	桜田工業株式会社
事業の実施場所	岡山県玉野市
施設の名称 (需要家の法人名+建物の名称)	桜田工業株式会社 大崎工場
太陽光発電設備の導入方法	自己所有
導入設備	太陽光発電設備：248.64kW (太陽光パネルの出力) 200.0kW (PCSの定格出力) 定置用蓄電池：193.5kWh (蓄電容量)
稼働開始時期	2024年3月から発電開始
総事業費 (税抜)	62,818,000円
平均の年間CO ₂ 削減率 (削減量)	33.51% (73.63t-CO ₂ /年)

事業目的・概要等

桜田工業では2050年のカーボンニュートラルの達成に向けて、アスエネ株式会社とCO₂排出量見える化クラウドサービスを契約し、「Scope1」、「Scope2」における排出量の把握や岡山市SDGs推進パートナーズへの登録、太陽光発電設備の導入によるCO₂排出量削減など気候変動対策に取り組んでいる。

本補助事業は自家消費型太陽光発電設備を導入することにより、災害などに対する施設内のレジリエンス性を高め、平時は化石燃料由来の電力使用量を減らしCO₂排出量の削減を目的とし、太陽光発電設備と併設して大型蓄電池を導入した。平時は余剰電力の充放電を行うことでストレージパリティの達成を目指し、停電時は太陽光発電と連携して一定限の電力が確保できるため、BCP対策として活用するとともに工場内の駐車場を開放し、地域の災害避難場所として携帯電話など電気機器の充電などにも利用可能とした。

今後の再エネ導入に向けた取り組み

桜田工業ではCO₂排出量や岡山市SDGs推進パートナーズへの登録など環境対策への取り組みをHPで公開している。

本補助事業はSDGsにおける、

- 「7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
- 「9.産業と技術革新の基盤をつくろう」
- 「11.住み続けられる町づくり」

などに合致するものであるため、補助金を活用して平時のCO₂排出削減を図ったポイントや災害時におけるBCP対策、地域へ電力供給による貢献を行う体制を確立することができた点などの実績を公表する。

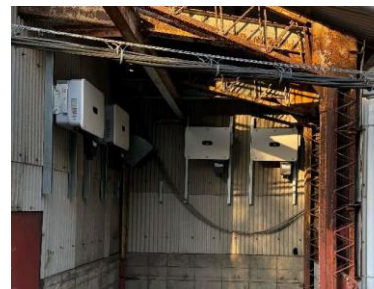
導入施設の外観



主な導入設備



太陽光パネル



パワーコンディショナ



定置用蓄電池